

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月31日

上場会社名 愛知電機株式会社
 コード番号 6623 URL <https://www.aichidenki.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 (氏名) 小林 和郎
 (氏名) 横手 幸成
 TEL 0568-31-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	85,858	29.7	6,738	30.0	8,108	37.3	5,361	33.1
2022年3月期第3四半期	66,214	23.7	5,182	72.3	5,907	72.7	4,028	73.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 7,570百万円 (57.1%) 2022年3月期第3四半期 4,818百万円 (87.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	564.98	—
2022年3月期第3四半期	424.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	124,158	69,369	54.7
2022年3月期	110,304	63,508	56.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 67,872百万円 2022年3月期 62,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	50.00	—	100.00	150.00
2023年3月期	—	80.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 65円00銭 記念配当 35円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	20.8	7,600	14.0	8,800	10.5	5,900	6.0	621.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	9,500,000 株	2022年3月期	9,500,000 株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	10,089 株	2022年3月期	9,871 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	9,490,033 株	2022年3月期3Q	9,490,259 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(売上高明細)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな持ち直しの動きが続いているものの、ウクライナ紛争の長期化や世界的なインフレの進行などにより、先行きの不透明感が増えています。当社グループにおきましては、電力機器関連では電力会社がレベニューキャップ制度や燃料価格高騰を背景にコスト削減を進めており、厳しい受注環境が続いております。一方、回転機関連では電動車の市場拡大やデジタルインフラへの投資拡大を受けて、車載空圧縮機用モータやパッケージ基板用コアなどの受注が好調に推移しました。

こうした状況の中、当社グループは「中期経営計画2023 ～確かな技術で未来をひらく～ 変革と挑戦」のもと、持続的な成長実現に向けた取組みを進めています。電力機器事業では工場リニューアルやTPSかいぜん活動による生産性向上に努めるとともに、水力発電システム製品の顧客開拓、次世代デジタル制御機器の開発など新製品・新事業への挑戦に取り組んでおります。回転機事業では引き続き車載空圧縮機用モータやパッケージ基板用コアの生産能力増強を進めるとともに、代替調達先の確保や新規調達先の開拓などサプライチェーンの強靱化に努めております。

連結業績につきましては、回転機事業が引き続き好調に推移したことにより、前年同期比で増収増益となりました。売上高は前年同期比29.7%増の858億5千8百万円、営業利益は30.0%増の67億3千8百万円、経常利益は37.3%増の81億8百万円となりました。また、特別損失として海外関連会社の出資金等評価損3億3千8百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は33.1%増の53億6千1百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

<電力機器事業>

売上高は前年同期比7.6%増の210億7千3百万円、セグメント利益は前年同期比19.3%減の18億3千9百万円となりました。売上高は、プラント工事と配電線用自動電圧調整器(中型変圧器)が前年同期を下回りましたが、小型変圧器と大型変圧器が好調であったことにより、増収となりました。セグメント利益は、基礎資材の価格高騰や半導体部品不足による生産減などの影響を受け、減益となりました。

<回転機事業>

売上高は前年同期比38.9%増の647億8千4百万円、セグメント利益は前年同期比49.4%増の62億5千8百万円となりました。車載・建物空圧縮機用モータやパッケージ基板用コアが好調に推移したことにより、大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ138億5千4百万円増加し1,241億5千8百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ113億8千6百万円増加し855億6千6百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加21億8千5百万円、売上債権の増加50億6千2百万円、棚卸資産の増加38億3千4百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ24億6千8百万円増加し385億9千2百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加28億8千2百万円、投資その他の資産の減少4億2千7百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ79億9千3百万円増加し547億8千9百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ13億6千万円増加し383億8千8百万円となりました。これは主に、電子記録債務の増加14億4千5百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ66億3千3百万円増加し164億1百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加56億4千8百万円、その他に含まれるリース債務の増加9億5千7百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ58億6千万円増加し693億6千9百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加36億5千2百万円、為替換算調整勘定の増加19億1千6百万円によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ1.7%減少し54.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第3四半期の業績と今後の見通しを踏まえ、2022年10月31日公表の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2023年1月31日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,147	19,332
受取手形	975	1,002
電子記録債権	10,275	12,153
売掛金	26,366	29,524
商品及び製品	7,191	8,104
仕掛品	3,875	4,820
原材料及び貯蔵品	6,772	8,749
その他	1,632	2,004
貸倒引当金	△57	△125
流動資産合計	74,179	85,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,052	8,634
機械装置及び運搬具（純額）	8,702	10,379
工具、器具及び備品（純額）	1,386	1,593
土地	4,054	4,071
リース資産（純額）	1,547	2,609
建設仮勘定	1,245	582
有形固定資産合計	24,988	27,871
無形固定資産	509	523
投資その他の資産		
投資有価証券	6,512	6,591
繰延税金資産	3,368	3,076
その他	1,006	982
貸倒引当金	△260	△450
投資その他の資産合計	10,626	10,198
固定資産合計	36,124	38,592
資産合計	110,304	124,158

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,813	13,595
電子記録債務	12,261	13,707
短期借入金	2,468	2,671
1年内返済予定の長期借入金	624	1,008
未払費用	3,047	2,761
未払法人税等	1,304	725
賞与引当金	964	376
その他	3,544	3,541
流動負債合計	37,027	38,388
固定負債		
長期借入金	3,757	9,405
繰延税金負債	239	273
退職給付に係る負債	2,963	3,005
その他	2,807	3,716
固定負債合計	9,768	16,401
負債合計	46,796	54,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	1,957	1,957
利益剰余金	53,444	57,097
自己株式	△16	△16
株主資本合計	59,439	63,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,119	1,154
為替換算調整勘定	2,179	4,095
退職給付に係る調整累計額	△508	△467
その他の包括利益累計額合計	2,790	4,781
非支配株主持分	1,278	1,496
純資産合計	63,508	69,369
負債純資産合計	110,304	124,158

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	66,214	85,858
売上原価	55,232	72,671
売上総利益	10,982	13,186
販売費及び一般管理費	5,799	6,447
営業利益	5,182	6,738
営業外収益		
受取利息	20	34
受取配当金	137	142
持分法による投資利益	40	40
為替差益	249	985
屑消耗品売却額	243	42
その他	148	300
営業外収益合計	839	1,546
営業外費用		
支払利息	62	94
その他	52	81
営業外費用合計	114	176
経常利益	5,907	8,108
特別利益		
固定資産売却益	1	9
特別利益合計	1	9
特別損失		
固定資産売却損	6	1
固定資産除却損	44	15
関係会社出資金評価損	—	69
貸倒引当金繰入額	—	268
その他	—	0
特別損失合計	50	356
税金等調整前四半期純利益	5,858	7,762
法人税、住民税及び事業税	1,531	2,056
法人税等調整額	344	272
法人税等合計	1,876	2,328
四半期純利益	3,982	5,434
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△46	72
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,028	5,361

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	3,982	5,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△240	32
為替換算調整勘定	1,030	2,060
退職給付に係る調整額	48	40
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	2
その他の包括利益合計	836	2,136
四半期包括利益	4,818	7,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,776	7,353
非支配株主に係る四半期包括利益	41	217

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	19,580	46,634	66,214
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	19,580	46,634	66,214
セグメント利益	2,278	4,189	6,467

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,467
全社費用(注)	△1,284
四半期連結損益計算書の営業利益	5,182

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	21,073	64,784	85,858
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	21,073	64,784	85,858
セグメント利益	1,839	6,258	8,097

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,097
全社費用(注)	△1,359
四半期連結損益計算書の営業利益	6,738

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(売上高明細)

(単位：百万円)

		前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	増 減
電 力 機 器	小型変圧器	3,083	4,299	1,216
	中型変圧器	5,833	5,416	△416
	大型変圧器	1,890	2,541	650
	制御機器	4,386	4,490	104
	電力システム	2,371	2,015	△356
	その他	2,015	2,309	294
	計	19,580	21,073	1,493
回 転 機	小型モータ	28,124	41,323	13,199
	介護用機器	2,348	2,611	262
	プリント配線板	12,026	16,141	4,115
	その他	4,134	4,708	573
	計	46,634	64,784	18,150
連結売上高		66,214	85,858	19,643